

令和6年度 年間指導計画(シラバス)

学科	教科	科目(講座名)	対象学年	単位数	教科書	使用教材
福祉教養科	家庭	生活産業基礎	全	2	生活産業基礎 (実教出版)	なし
学習の到達目標			生活産業や関連する職業について体系的・系統的に理解しているとともに、関連する技術を身に付けている。生活産業や関連する職業に関する課題を発見し、生活産業を担う職業人として合理的かつ創造的に解決する力を身に付けている。生活産業や関連する職業への関心を高め、適切な進路選択と専門性の向上を目指して自ら学び、生活産業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付けている。			
学期	月	単元	学習内容	到達度目標(学習のねらい)		
前期	4月	第1章「生活産業」を学ぶ	1節生活産業の役割 2節産業構造の変化	生活産業が果たす役割について理解する。 経済の発展や技術革新、情報化の進展などに伴って、生産や消費の中心が「もの」から情報やサービスに移行していく状況や生産から加工・流通・販売まで手掛ける六次産業化、生活産業が消費者の多様なニーズに対応した商品やサービスの提供を行うことによって、人々の生活を支え豊かにしていることを理解する。		
	5月		3節職業人に求められるもの	人々の生活に対する価値観が多様になり、働き方やライフスタイルが多様化している現状を理解する。 生活産業の発展が人々に心の豊かさをもたらしたり、生活文化を伝承したりするなど、生活の質の向上につながっていくことを理解する。		
	6月	第2章ライフスタイルの変化に対応した商品・サービスの提供	1節消費者ニーズの把握 2節商品・サービスの企画・開発及び販売・提供 3節マネジメントサイクル・経営理念 4節商取引に関する法規	生活産業の各分野において、マーケティング管理の考え方が必要であることを理解する。 新しい商品やサービスは、市場調査の結果などを基に製品開発の方針を決め、様々な企画を検討して試作を繰り返しながら製品化されていくことを理解する。 消費者に信頼される商品やサービスを提供するためには、安全・安心で衛生的な商品、質のよいサービス、適正な価格、安定した品質、商品やサービスの安定した供給が必要であることを理解する。 商取引に関する基礎的な法的知識について理解する。		
	7月		第3章食生活関連分野	1節食品製造業 2節外食産業 3節中食産業 4節食品流通業	食生活に関わる産業について、意義と役割を理解する。 人々の食に対する意識や価値観が多様化していることや、多様なライフスタイルに対応した外食や中食の利用など、食生活が変化している実態について理解する。 食生活関連分野の様々な資格や職業について、興味・関心をもち、根拠となる法規について理解する。	
	9月	第4章衣生活関連分野	5節食品製造にかかわる職業と資格 6節外食産業にかかわる職業と資格 7節食品流通にかかわる職業と資格 8節ライフスタイルの変化と食生活 9節食生活の課題			
10月	1節アパレル素材産業 2節アパレル産業 3節ファッション小売産業 4節アパレル素材産業の職業と資格 5節アパレル企画・生産にかかわる職業と資格 6節アパレルの販売にかかわる職業と資格 7節衣生活の変化 8節衣生活の課題		衣生活に関わる産業について、意義と役割を理解する。 ファッションが個性化し、多品種少量生産になっていること、ファッションがライフスタイル全般を提案するようになってきている状況を理解する。 衣生活関連分野の様々な資格や職業について、興味・関心をもち、根拠となる法規について理解する。			
後期	11月	第5章住生活関連分野	1節住生活にかかわるさまざまな産業 2節建築にかかわる職業と資格 3節インテリアデザイン・リフォームにかかわる職業と資格 4節その他の職業と資格 5節住生活・住まいの変化 6節住まいをめぐる課題	住生活に関わる産業について、意義と役割を理解する。 人々がライフスタイル、価値観、感性に合った住居を求めている状況を理解する。 住生活関連分野の様々な資格や職業について、興味・関心をもち、根拠となる法規について理解する。		
	12月	第6章ヒューマンサービス関連分野	1節高齢者にかかわる産業 2節障がい者にかかわる産業 3節子どもにかかわる産業	ヒューマンサービス関連分野の産業について、意義と役割を理解する。 少子高齢化、ライフスタイルや価値観の多様化に伴ってヒューマンサービス関連分野に対する需要が高まっている状況を理解する。		
	1月		4節高齢者にかかわる職業 5節障がい者にかかわる職業 6節子どもにかかわる職業 7節ヒューマンサービスにかかわる資格 8節現代の社会福祉 9節ヒューマンサービス従事者に求められる資質 10節高齢者施設訪問実習	ヒューマンサービス関連分野の様々な資格や職業について、興味・関心をもち、根拠となる法規について理解する。		
	2月	第7章なりたい自分になるために	1節職業の選択と自己実現 2節職業人に必要な資質 3節将来の生活と学業	生活産業の職業人に求められる資質や能力として、人や生活に対する理解、衣食住、ヒューマンサービスに関わる専門的な知識や技術、コミュニケーション能力などがあることを理解する。 生活産業を担う職業人に必要な知識や技術などの資質・能力は、専門科目の学習を通して身に付けていくことができることを理解する。		